



Numazu association for International Communications & Exchanges

Vol.35

発行日 2000年3月10日
 発行者 NICE沼津国際交流協会
 (企画広報部会)
 所在地 沼津市御幸町16番1号
 (事務局) 沼津市役所市民生活課国際交流室内
 ☎0559-34-2529



**たくさんの
思い出とともに…
インドネシア青年招へい事業無事終わる**

400人が集う「NICE 街2000」

今年の国際交流フェア「NICE 街2000」は、2月13日(日)に沼津御用邸記念公園東附属邸で開催されました。

会場の準備は、昨年の東附属邸オープニングの際に、沼津国際交流協会が実施した日本文化紹介で経験していることから、手慣れたものでしたが、部会員からの様々な提案を盛り込んだ多彩な日本文化紹介・体験を企画したため、東附属邸が手狭に感じられるほど盛り沢山のコーナーが展開されました。



今回は、主に在住外国人を対象とした日本文化体験をテーマとして開催しましたが、茶道、華道、箏曲、書道などの伝統的な文化体験に、手軽に楽しめるクラフト、けん玉、餅つき、例年好評の「着物体験」を加えるとともに、在住外国人の方にお願いした各国料理も紹介するなど、楽しい企画で1日を過ごすことができました。



昨年は雨にたたられて散々なフェアでしたが、今年は天気に恵まれ、12時の開催前から多くの人々が集まり、当初はただ喜んでいたのですが、

そのうちに多くのコーナーで人が入りきれなくなり、スタッフ一同来場者の誘導に四苦八苦してしまいました。

参加者としては、400名弱と、過去何年かの中では多い人数でしたが、今後も同じような企画で実施する場合は、内容を絞り込むか、もっと収容能力のある会場に変更する必要があると感じました。

催し物の中でもっとも行列ができたのは、着物の体験コーナーでした。一人一人の着付けに時間がかかることから、仕方がないのかもしれません、着物を着て写真を写している人たちの本当に嬉しそうな笑顔をみていると、今後もこの企画ははずせないなと思いました。



伝統的な日本文化もあいかわらずの人気ですが、餅つきに多くの人が参加して楽しんでいたのは意外でした。しかし考えてみると、日本の家庭でも餅つきが行われなくなっている現実を考えると、これも伝統文化になってしまふかもしれません。



2月の寒い1日を準備から片付けまで頑張っていただいたスタッフ一同に心より感謝いたします。



国際交流フェアに参加して

青年招へい事業で来沼したインドネシア青年のコメント

《ふれいあい部会》

MENDAPATKAN PENGETAHUAN TENTANG BUDAYA JEPANG SECARA UMUM - DANIEL

日本の文化について勉強しました。 ダニエル
menyenangkan, mendebarkan, mengharukan

とても楽しくて、ドキドキして、そして
感動しました。 ミタ

Sangat menyenangkan, dan kesempatan
yang bagus dapat mengetahui kebudayaan Jepang
(Yuna)

とても楽しかったし、日本の文化を知ること
ができる素晴らしい機会が持てました。 ユナ

Asik dan enak eu... (Yaya)

すごく楽しくて、おもしろかった。 ヤヤ

MENARIK & MENYENANGKAN (TEGUH)

とても興味深く、楽しかったです。 テグ

It's ok. (Henry)

It's OK. ヘンリ

MENYENANGKAN & UNIK (ADE)

楽しくて、ユニークでした。 アデ

KIMONO ga dai SUKI ... (Eva)

キモノガ、ダイスキ！ エファ

Banyak-banyak memberi inspirasi
kepadaku dan hidup yg
serba beraturan dan tetap berjalan-jalan
keadaan dan keadaan (OK)

日本の生活や自然に感銘を受けました。生活は
きちんと整っていて、家族は仲良く自然もとても
きれいでした。 クス

Kimononya mana ??? TARU

着物はどこにあったの??? タロ

ENAK ... GILA!!! (RICO)

すごく楽しかった！ リコ

Ternyata saya bisa hidup di
keluarga Jepang dan di sdyongi
Thalis ref (Rahmat)

私は日本の家族と生活して、とても可愛がって
もらいました。ありがとうございました。 ラフマット

Merdeka banyak perbedaan, kita saling
mengerti persamaan - Gila dobu ne (ony)

違いもたくさんあるけれど、私達は互いに
共通点も見つけ出せますね。 オニ

MENGAGUMKAN .. WAW KEREN
SEUNGGAL Hidup iX PAKE IKNOMI
(CHRISTIN, 14 FEBRUARY 2000)

一生のうちに一度着物を着れて感激しました。
クリスティン

Penduduk disini lumrah deh !! (Fresi)

ここの人達は皆とても親切です！ フレシ

Tau acara minum teh . (Sendy)

お茶の飲み方を勉強できました。 センディ

Ternyata Machi & Indonesia juga ad
di sriben namanya koci (slamet)
jadi kita sama . ok

「モチ」はインドネシアにあるのと同じことが、
わかりました。チレボンでは「コチ」といいます。
私達って共通点がいっぱいあるんですね スラメツ

TERAKHIR BAKALAH POLAK KALAU
DI KASIH KIMORO (MIMIT)

是非また着物を着てみたいです。 ミミ

MUNGKIN PENGALAMAN PERTAMA

& TERAKHIR SELAMA HIDUP .. ASYIR !!
—ARRA - 13 FEB 2000

恐らく最初で最後の素晴らしい経験になった
でしょう。楽しかった！ アラ

SUGOI DESU NE .. (WIDU TOP)

スゴイデスネ....。 ウィドウ

JEPANG = FUJIYAMA = KIREI

日本=フジヤマ=キレイ。 イルザ

Penutup Perjalanan dan Sungguh Mengenang
kan . (MIRZA) ミルザ

お心遣いありがとうございます。ほんとうに嬉しかったです。

What a great experience !!! (Anna)

素晴らしい経験ができました！！ アンナ

また会う日まで!! — インドネシア青年招へい事業

あのさわやかな笑顔を今でも忘れることができません!!

2月9日(木)～17日(木)の9日間、青年招へい事業でインドネシア青年（経済経営グループ）23名が来沼しました。

今回で招聘も13回目でしたが、毎回新しい出会いがあり…。

9日間の滞在中には、NICEのスタッフとの歓迎会、陶芸体験、武道体験、国際交流フェアへの参加、市長表敬、市内企業訪問、経済講義・沼津市経済青年との意見交換会、そして訪問中のハイライトとなる一般家庭でのホームステイと盛りだくさんのイベントをこなしました。

印象的だったのは、「日本は寒い寒い」と言いつながらも、どのイベントにも積極的に参加し、日本を肌で感じ、一つでも多くの事を吸収しようとする前向きな姿勢でした。



▲陶芸体験で作ったコーヒーカップで、香ばしいジャワコーヒーを飲みました。メンバーが初めての体験でした（2／10）



▲市立高で剣道と弓道を体験しました。
祝日だったので、部活動に参加させていただきました（2／11）



▲市長表敬訪問では、みんなどこなく緊張していたよう…この日は企業視察も行いました（アンゼンフーズ）（2／14）



▲歓送会では、インドネシアの歌や民族舞踊を披露していただきました。とっても鮮やかな民族衣装で、参加者からため息が…



▲もうお別れなの?? やっと気持ちが通じ合い、これからなのに…歓送会ではみんな抱き合って再会を約束しました（2／16）

スタッフのみなさん、ホストファミリーの方々、そして企業視察でお世話になった方々、本当にありがとうございました。

平成12年度の「青年招へい事業」は、5月31日～6月7日パプアニューギニアからの「地域開発グループ15名と決まりました。来年度早々から受け入れ準備を行いますので、スタッフ・ホストファミリーのご協力をお願いします。

カラマズ一部会ニュース

NICE Year-End Party

恒例となりましたポットラックパーティーが、今年は、千本プラザで行われました。ポットラックでもよいと言ってくれる会場がなかなか見つからず、やっと館長さんのご好意でクリスマスデコレーションの華やかなプラザをお借りできました。

みなさんが楽しくひとときを過ごせるようにと、趣向を変え、変装パーティー、首から上をメイクでも、なんでもよしの変装をしました。会を重ねる毎にみなさんのパーティー上手を実感していましたので、初めての試みもお楽しみいただけたことでしょう。“変装上手で賞”のポイントセチアの鉢を誇らかにお持ち帰りになりました、プレゼントをのぞいてみたり、発表された交換教師リサの婚約に驚いたりと、早めの年忘れをしました。



元交換教師 ジム ヘイズ 結婚

ギターの弾き語りが得意のジムが、12月31日に結婚式を挙げました。お相手は、学校に納める楽器店にお勤めの、とても明るい方。縦横ともにビッグで、お似合いのカップルでした。夕方6時の挙式に始まって、ニューミレニアムに向かってカウントダウンするまで、おしゃべりしたり、ダンスをしたりの楽しいパーティーでした。



平野 朋美さんからのお便り

一交換留学生、平野さんからお手紙が届きましたー
“夢” — 小さい頃からずっと憧れていた私の大きな、大きな夢。“アメリカに留学してすばらしい経験をすること”。今まででは手の届かない存在だったその夢が、“現実”となりました。

毎日毎日が楽しくて新鮮でこんなにもすばらしい経験をさせてもらっていることに、言葉ではとても言い表せないほど感謝しています。

“日本のすばらしさ”を再認識することができ、また、“日本の文化、習慣”もより深くわかって、日本が好きになりました。勿論、アメリカも大好きです。一番好きなのは、たとえ知らない人に出会っても、すれ違うとき、笑顔で“Hi!!”ということです。その笑顔と明るさがまさに私が憧れていたアメリカそのものです。

そしていつでも楽しむことを忘れません。1ヶ月前に、バレーボールのシーズンが始まって、“Versity Team”(一番上のレベルのチーム)の選手に選ばされました。毎日練習があって、土曜日は、早朝から夜9時頃まで試合が続きます。その日は一日中、父兄の人たちが応援に来てくれます。試合で、点を取ったりいいプレーが決まれば、みんなで心から、声で体で表現して喜びます。応援席からも大きな声援が聞こえてきます。アメリカでは、なんでもみんなで、楽しめます。バレーを通して、スポーツのすばらしさも学ぶことができました。言葉が十分に通じなくても、一緒にとにかくスポーツをすれば自然に友情は深まります。

最後に、よく“自由の国アメリカ”といわれますが、自由といつも背中合わせに、“自立、責任”があることもよくわかりました。

言いたいことを、全部書くと永遠に続きそうなので、この辺で。

(紙面の都合上、一部割愛、変更をしています)



第8回 春節祭開催される

2月6日 雨にもかかわらず320人余りの人たちが楽しいひと時を



▲早朝から餃子包みやお汁粉作りお疲れ様でした



▲佐藤瑞保さんの胡弓演奏
寒い中、中国の服装で頑張ってくれました



▲行列をして手にした水餃子に思わずにっこり



▲温かい水餃子に舌鼓



▲華麗な演技で会場を魅了した
太極拳の桐山千尋先生

—岳 阳 部 会—



▲紋付袴の出で立ちで鮮やかな手つきでマジックを披露された鴨志田耐樹さん



▲中国の研修生達と中国の歌を歌って交流



▲最後に全員でダンス！ ダンス！

春節祭アンケートの結果

良かったところベストファイブを紹介します。

◆中国語版での回答

- ①水餃子・マジック
- ②太極拳
- ③書道
- ④中国の歌
- ⑤お汁粉

◆日本語版での回答

- ①太極拳・マジック
- ②水餃子
- ③胡弓
- ④子供バンド
- ⑤肉まん

この他会場の暖房、照明、音響、テーブル、椅子などの設備についての要望も寄せられました。

楽しかった、おいしかった、中国に親しみが湧いた、温かみのあるイベントだった、という感想が多数ありました。

当日会場で販売した子供服の収益金

16,400円は日赤を通じて

台湾へ地震の義援金として送りました。

★中国料理教室★

12月19日(日)、毎回大好評の「中国料理教室」が開催され、湯葉巻き・野菜白玉スープ・龍玉入りお茶を教えていただき、和気藹々の中美味しく試食しました。

(講師:今保リメイさん)



友好都市岳陽市への留学生を募集します。

留学期間: 平成12年9月または平成13年3月

からの1年または半年間

募集〆切: 4月28日(金)

詳しくはNICE事務局まで: ☎34-2529

～アルパ(パラグアイアン・ハープ)の演奏とお国紹介講座～

—国際理解教育部会—

南米の国パラグアイから……

《第3回国際交流サロン》



1月16日(日)市立図書館視聴覚ホールにおいて、第3回国際交流サロンが開催されました。

講師は、マルシアル・ゲレロさんとアルフレッド・グリシュクさん。

アルパ奏者のマルシアルさんは、パラグアイ国立音楽院のアルパ教師で、国内最大のアルパコンサートで準優勝を獲得した経験もあり、現在は静岡を中心にアルパの普及に努めています。



▲アルパに施されている彫刻にご注目！

ギター奏者のアルフレッドさんは、パラグアイのフェスティバルでグランプリに輝いた腕の持ち主で、現在は静岡大学の大学院で植物病理学の研究をしながらパラグアイの音楽の普及に努めています。

第一部では、アルフレッドさんが流暢な日本語で地図やスライドを使ってパラグアイの紹介。

第二部では、マルシアルさんとアルフレッドさんがパラグアイの民族衣装に着替えて登場し、「コンドルは飛んでいく」、「コーヒーレンバ」など南米の香りたっぷりのすばらしい演奏を次々と披露しました。



▲美しい民族衣装
カラーでお見せ出来ないのが残念です

ところでパラグアイとはどんな国でしょうか？

現地のグアラニ語で「鳥の冠をかぶった人々の国」を意味するパラグアイ共和国。面積は日本の1.1倍で人口は約500万人。南米の中心部に位置しているので海がなく、南側をアルゼンチン、東側をブラジル、北側をボリビアに囲まれており、首都はアスンシオン（人口85万人）。都市では人も街もスペインの影響が色濃く、東部には肥沃な丘陵地帯、広大な草原、うっそうと茂る森、西部には河川が縦横に流れる広大な平原が広がり、豊富な種類の野生生物の宝庫となっています。

有名な大瀑布イグアスの滝は、ここパラグアイの東部、アルゼンチン、ブラジルとの国境付近にあります。

楽しく日本語を教えています

(日本語を語る会)

—国際理解教育部会—

国際理解教育部会では、毎週土曜日の午後1:30~3:00に市立図書館の4階で〈日本語を語る会〉を実施しています。現在、沼津市および近郊に住むおよそ10ヶ国からの幅広い年齢層の外国人が毎週楽しく日本語を学んでいます。

日本に来たばかりでほとんど日本語を話せない人から、何年も日本に住んでいて日常会話もかなりできる人まで、1グループ3~4人のグループに分かれて毎週20~30名の外国人が学んでいます。講師を担当しているのは日本語講師として登録している国際理解教育部会員で、大学生から年配の方まで様々な人が講師になっています。教えることによって日本語についての再発見をしたり、外国人との会話から日本の習慣や文化について考えさせられたり、講師にとっても楽しくて貴重な国際交流の場となっています。

講師は毎月勉強会を開いて教える技術を磨いており、どなたでも(少しは知識が必要ですが)講師になることができます。あなたも日本語を教えてみませんか?



コンタクト専門クリニック

コンタクト in 沼津
(旧沼津コンタクト)

ニチイ9F ☎(0559)62-5670代

確定申告、贈与税、相続税、法人企業会計、経営相談

多賀義明税理士事務所

税理士 多賀義明 税理士 多賀一朗

沼津市上香貫横島町1336-10

☎(0559)34-1500代 FAX(0559)34-1505

If you are looking for your

NIHONGO teacher,

call 0559-22-7341 TAKASAWA

(lecturer / Numazu college or Technology)

創業60年 お茶と海苔
茶の香 隆
静岡県沼津市御幸町19-5
TEL(0559)31-1133代 FAX(0559)31-1146番

広告代理店

株読売PR マルヒロ通商

大岡 2927-1

☎ 21-4891 FAX 22-2305

看板・ネオン電飾・展示装飾・店舗改裝・プラスチック加工

有限会社 やまと看板

取締役社長 長沢 芳明

沼津市本字千本1910-112

☎(0559)62-1612(代表) FAX 62-1613

何でもご相談ください



買います! 売ります!

あさひ総合リサイクル
☎ 24-4014

海外旅行



国内旅行

株式会社トラベル・アニューコーポレーション

〒410-0022 静岡県沼津市大岡2043-1 アニュープラザ1F

PHONE: 0559-25-8818 FAX: 0559-25-8819

国際交流なんでも情報室

平成12年度総会開催

沼津国際交流協会の平成12年度総会を下記の通り開催致しますので、一人でも多くの方のご出席をお願い致します。

□月日 平成12年5月13日(土)

□場所 ブケ東海

□内容 (1)総会 (18:00~19:00)

- ・平成11年度の活動報告及び決算報告
- ・役員改選
- ・平成12年度の事業計画及び予算
- ・その他

(2)演奏会&懇親会 (19:00~21:00)

今回は例年とは一味違う内容を計画しています。

「琵琶の弾き語り」をお楽しみいただき、その後演奏者を交えての懇親会を計画!!

演奏者一古屋 和子先生(横浜在住)

◆演奏会&懇親会費 5000円は当日集めさせていただきます。

懇親会のお申し込みをされた方で、事前のキャンセルなく欠席された方につきましては後日会費を徴収させていただきます。

★総会、演奏会&懇親会への出欠席を同封のハガキにより必ず3月17日(金)までにご連絡願います。

★また、同ハガキには「平成12年度所属部会の確認」の項目がありますのでご記入願います。

*会員名簿作成のため、お手数でも氏名、住所、電話番号、FAX番号をご記入願います。

*部会に所属されない方(6に○を付けた方)には、会報誌「ザ・NICE」により協会の活動やイベントなどの情報をお知らせします。

※上記のことに関し、期日までにご連絡がない場合は、総会と演奏会&懇親会は欠席、部会は無所属として扱わせていただきますので、ご了承願います。

*総会に出席される方は、受付にて平成12年度分の会費を納入できます。

なお、会費が2年間未納の方は、自動的に登録が削除されますのでご注意願います。

速報

平成12年度カラマズー市

訪問団の概要決定!!

つい数日前に決まりました。

6泊7日の姉妹都市でのホームステイでアメリカ家庭を体験、その後東部へのオプショナルツアーを楽しむアメリカ満喫型のツアーです。

□人数=約10名

□スケジュール(案)

月日	行程
7/19(水) ↓ 7/20(木)	沼津⇒成田⇒デトロイトまたはシカゴ ⇒カラマズー
7/26(水)	ホームステイ
7/27(木)	カラマズー⇒ボストン
7/29(土)	ボストン⇒ニューヨーク
7/31(月)	ニューヨーク⇒成田
8/1(火)	沼津着

□旅行社社=近畿日本ツーリスト株式会社

□料 金=253,000円

□募集期間=4月6日~4月24日

*18歳未満の方は、保護者同伴とします。

(航空会社・路線の都合で変更の可能性あり)
詳細は、NICE事務局まで!!

募集——カラマズー市公立高校への留学生

□留学期間 2000年8月~2001年7月(1年間)

□資 格 沼津市内に在住する健康な高校生で学校長の許可を得られる者

□募集期間 2000年4月6日~2000年4月24日

□選 考 会 5月13日(土)

□そ の 他 帰国後NICEの活動に協力する意志のある者

お申し込み・お問い合わせ等は
協会事務局

(市役所・市民生活課国際交流室内)

(TEL) 0559-34-2529